

仙台市議会議員 いのまた由美 議会報告

ゆみこみ



2023年1月発行 11号

発行人:いのまた由美(太白区版)

事務所 〒982-0801 仙台市太白区八木山本町1-36-7
グランチェスタ八木山101 TEL/FAX 022-797-7748

令和4年第4回定例市議会は、12月7日開会、22日閉会の日程で開かれ、物価高騰対策などを盛り込んだ一般会計補正予算をはじめ計22件の議案審査が行われました。補正予算は、源泉所得税の納付遅延にかかる延滞税、不納付加算税の他、静岡県で起きた通園バス置き去り事故を踏まえた保育施設等送迎バス安全装置導入補助、物価高騰対策として、市立病院や福祉施設等に対する光熱費等助成、廃棄物収集運搬・貨物自動車運送・観光バス事業者への燃料価格高騰対策支援、バス・タクシー等公共交通運行継続奨励金、肥料・飼料高騰対策として農業経営緊急支援金などが盛り込まれました。これらについては10月に社民フォーラム議員団が物価高騰対策に関する要望書を市長宛に提出したことが反映された形となりました。いのまた由美は12月15日一般質問に登壇しました(裏面以降に内容を掲載しています)



物価高騰対策 第3回定例会 追加補正予算に対する質疑(10月4日)



質問 10月から6699品目の食品の値上げがありました。今回の緊急支援給付金は5万円と提案されていますが、物価高騰による家庭の出費の上昇は1家庭あたり年7-8万円という試算もあります。緊急支援給付金が5万円で十分と考えるのか、伺います。

答弁 今回の給付金の5万円は、全国一律の基準により支給されるもの。給付額は国において、低所得世帯における電力・ガス・食料品等の価格高騰に相当する金額が1か月に約5千円であるところ、今後の物価の上昇も見込み、その6か月分の額を十分に上回る金額を支給する旨、示されているところです。

質問 【独自の補助、今回対象者以外への支援】家計への影響が大きいのは今回の対象世帯だけではありません。フードバンク仙台は2022年4月から7月まで1134件の食糧支援依頼や相談を受けたと公表しており、食糧支援を受けている方の4割が就労中で、働いていても貧困という現状がわかります。今回の国の給付金対象は約8割が年金生活者なのではないかといわれていますが、電力・ガス・食料品の価格高騰による本市の市民生活への影響をどのように認識され、給付金の対象以外の方への支援策を今後おこなうのか、伺います。

答弁 今般のエネルギー・食料品価格等の物価高騰は、広く市民の皆様の日常生活に影響を及ぼしているものと、危機感を持って受け止めております。現在、全庁を挙げて、必要な支援策について検討を進めており、国や県の動向などの情報収集を図りながら、今後、本市の実情に応じた施策を実施してまいります。

仙台市中小企業応援窓口

(公益財団法人仙台市産業振興事業団)

各種補助金申請支援など、仙台圏の事業者の経営課題解決を”応援”する公的な相談窓口です。さまざまな分野のプロフェッショナルが在籍し、「困った」を無料でサポート。



仙台市タクシー運行 継続奨励金

対象：仙台市内に営業所を置くタクシー事業者
内容：12月1日の時点において、仙台市内の営業所に保有する事業用自動車として届出していたタクシー車両1台あたり3万円。
申請期間：1月17日から令和5年2月28日まで

農業経営者

肥料価格上昇分の一部支援 「肥料価格高騰対策事業」

対象：2022年秋肥と2023年春肥として使用する、2022年6月から2023年5月までに購入した肥料。化学肥料低減の取組を行ったうえで、前年度から増加した肥料費の7割を支援金として交付。
申請方法：農協や肥料販売店などでまとめて、宮城県に申請します。



いのまた由美は12月15日一般質問に登壇しました。「全国都市緑化仙台フェアを契機とした歴史観光振興」「困難な問題を抱える女性支援」「子育て環境の充実」について質問しました。

全国都市緑化仙台フェアを契機とした歴史観光振興

質問

「全国都市緑化仙台フェア」開催により、青葉山エリアを訪れる方が増え、歴史への親しみや理解を深める契機にもなると考え、青葉山エリアでの仙台城に関するサイン整備の現状を伺います。計画的に改修や設置をすべきです。



二の丸・三の丸も含めた仙台城の全景を、より知っていただく取組を。フィギュアスケートの発祥地でもある三の丸・五色沼



未来の杜せんたい2023
~ Feel green ~

第40回全国都市緑化仙台フェア
2023年4月26日～6月18日
メイン会場（青葉山公園追廻地区、西公園南側地区、広瀬川地区）
まちなかエリア／東部エリア会場／
連携会場（東北大学植物園、七北田公園、仙台市野草園、八木山動物公園）



秋の「八木山フェスタ」にはマスコットキャラクターの「フォレッピー」も来場しました

答弁

11月に史跡地内のサインを点検し、現状と異なる内容や劣化が進んでいるものの改善の必要があるものと認識しています。また、青葉山公園追廻地区では、仙臺緑彩館や広場等の4月開園に向け、既存の公園案内板等の更新や、誘導サインの新たな設置なども進んでいます。今後も、仙台城跡について安全・快適に親しみ学ぶことができるよう、歴史的景観等に配慮しながらサイン整備に取り組んでまいります。



せんだいりよくさいかん

仙臺緑彩館

青葉山公園追廻地区 緑化フェア初日4月26日に開館

質問

仙臺緑彩館の情報ラウンジ・ライブラリーでは、仙台城と仙台の歴史文化の魅力をわかりやすく発信することが期待されます。仙臺緑彩館からの歴史観光コースへの誘導をし、歴史文化理解のハブ基地にしていく情報発信の取組を。

答弁

仙臺緑彩館においては、来訪される皆様に、仙台・青葉山の歴史や文化、自然の魅力を感じていただけるよう、PR映像の放映や、瑞鳳殿をはじめとする伊達家ゆかりの施設や観光スポットなどの情報をスマートフォンにダウンロードして、まち歩きなどに活用していただけるシステムの設置を予定しています。また、緑彩館を拠点とし、ガイドボランティア等による仙台城の歴史に関するガイドなどを展開します。関係機関などと連携し様々な情報をわかりやすく提供したいと考えております。



2022年3月に建屋は完成。工事中に視察しました。



瑞鳳殿（経ヶ峯公園）

質問

10年ごとの瑞鳳殿本殿の修繕工事が、現在行われております。修繕に必要な金額の不足分をクラウドファンディングで求められ、成功されたことを喜んでおりますが、財政的に不安定な状況におかれているわけであり、財団の収入に寄与するために、本市のさらなる協力を求めます。

答弁

本年度は、仙台七夕まつりに合わせ仙台城跡の登城路と瑞鳳殿のライトアップイベントを開催し、るーぶる仙台の夜間運行を行うなど、本市としても瑞鳳殿への周遊と誘客を図りました。また、国の補助金獲得への支援や、アニメ映画とコラボレーションした工芸品の販売をコーディネートするなどの取り組みも行いました。今後とも、運営法人と連携を図りながら、さらなる誘客と収入増につなげるべく、効果的なプロモーションなどに努めます。

質問

経ヶ峯の最高地点の西嶺の杉林を抜けた崖の近くからは、仙台城本丸跡・政宗公騎馬像を目視できます。展望台を整備できたら、政宗公が子孫の将来を見守るために経ヶ峰に墓所を設置したことに思いを馳せられるビュースポットになります。西峰の杉林一帯の整備の取組と、経ヶ峰散策路が現在通行止めになっているので復旧予定を合わせて、伺います。

答弁

瑞鳳殿は、令和4年3月の地震によって、敷地内の石灯籠や石垣等に被害を受けたため、安全確保の観点から経ヶ峯散策路を通行止めとする措置を講じておりますが、1月には復旧工事が終了し、通行可能となる予定です。瑞鳳殿西側への展望スポットの整備については、このエリア一帯が市の史跡となっており、自然環境の保全という面でも様々な規制の対象となっていることから、課題が多いものと認識しています。



修繕工事前の瑞鳳殿本殿。コロナ禍以前には、海外からのお客様を、大槻正俊 前議員等とご案内しました。



三代綱宗公の善応殿の近くに、経ヶ峰散策路に通じる階段があります。瑞鳳殿ガイドの会顧問の松葉さんと。



子育て環境の充実について

仙台市では安心して子どもを産み育てるための「子育て応援まちづくり」が進められていますが、「子育てするなら仙台」と選ばれるためには、まだまだ課題があります。お声をお寄せください。

産後ケアの充実

質問 「産後ケア事業」のリストにある施設でも、施設側で受け入れができない状況があります。今後の対応を伺います。

答弁 実施施設の中には、分娩を取り扱っている医療機関や助産所等、利用希望日に受け入れができない場合もありますが、丁寧にニーズをお聞きして利用につながるよう調整に努めています。引き続き、実施施設の拡充を進め、利用環境の整備に取り組めます。

質問 法制化されている「産後ケア事業」に加えて、孤独な子育てを防ぎ母親にリフレッシュしてもらうことも広い意味で産後ケアと考えることもできます。私は新生児誕生祝福事業（杜っ子のびすくプレゼント）のギフトに「産後ケア」を含めるよう提案し、リラクゼーションなどのサービスがギフトとして掲載されました。こういった母親へのケアや育児を助けるサービスのギフトの拡充を求めます。

答弁 品目は、申込状況などに応じて適宜見直しを行い、アンケートでいただいた声も踏まえ、育児をサポートするサービスを含め、品揃えの充実を図ります。



いのまた由美の考え

ホルモンバランスや生活環境の変化等によって10人に1人は「産後うつ」になる可能性があります。妊娠期から産後一年までの母親の死亡原因のトップは自死です。育児を母親だけに負わせないことや母親のメンタルケアなど、「孤独な子育てを防ぐ」取組が重要です。

健康寿命を延ばすために高齢者サロンが地域に必須のように、乳幼児子育て者・支援者の地域での「居場所」の支援や、子育てを応援する地域的なつながり作りの強化を求めています。

医療的ケア児の保育

質問 本市の待機児童は統計上ゼロに近づいていますが、保育所に入れなかったという声をまだ聞きます。中でも医療的ケア児は地域の保育所に入所する壁が高いと聞いています。医療的ケア児の特別支援保育が可能な保育所の数と要件を伺います。また、居宅訪問型保育も含め医療的ケア児の保育の充実に向けた今後の取組を伺います。

答弁 現在、9施設で受入れを実施しており、来年度からは10施設に拡充する予定です。今後更なる受入れ施設の拡充に向けて、保育施設への働きかけや居宅訪問型事業の実施について調整を進め、きめ細かな支援につなげてまいります。

子育て支援情報発信

質問 孤独な子育てを防ぐためには、少しの時間でも抱っこをかわってくれる人や、話を聞いてもらえる人との関係づくりの後押しで、代替できる面も大いにあります。地域における子育て応援の場を推進・活性化し、その情報をシェアして母親と繋ぐことが重要です。今後どのように子育て情報発信を推進していくお考えか、伺います。

答弁 行政サービスや施設などの情報とあわせて、子育てを応援する団体の情報の充実を図るとともに、今後「のびすくナビ」利用者アンケートで把握したニーズに応じた情報を、タイムリーにお届けできるようさらなる情報発信強化に努めます。



大年寺山公園

質問 ●仙台藩4代藩主の綱村公が大年寺を伊達家歴代霊廟の菩提寺と定め一大伽藍を建設しました。また伊達家にまつわる墓所の無尽灯籠などがあり、歴史愛好家や観光客も訪れていますが、無尽灯籠は地震で多くの石燈籠が倒れる被害を受け、現時点も倒壊したままです。復旧の見通しをお示しください。

●無尽灯籠の解説板など大年寺山公園ではサイン整備が進められています。公園全体図が掲載された総合案内板には、仙台市博物館所蔵の大年寺絵図と解説も掲載されており、歴史理解が深まります。さらなるサイン整備を含め歴史公園としての魅力をアップする今後の公園整備を求めます。

答弁 ●無尽灯籠には、灯籠95基、石碑7基があり、令和3年2月の地震では39基の灯籠が倒壊し、令和4年3月の地震でこれに加えて、灯籠28基が倒壊し、石碑1基に被害が生じました。令和3年地震による災害復旧は既に完了し、現在は令和4年地震による災害復旧工事の契約手続きを進めており、工事の完了は令和4年度内の予定です。

●これまでに、総合案内板や無尽灯籠の解説板などを整備しており、今後、矢羽根による誘導標や由緒ある石碑の説明板など、残るサインを整備し更なる公園の魅力アップにつなげてまいります。



いのまた由美の議会外活動記録ピックアップ

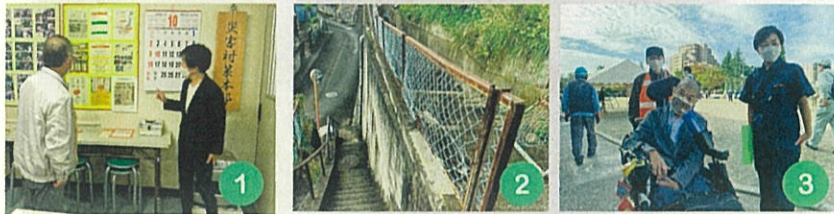
河川

①(鉤取) 後田川①中流②上流 護岸整備や中州、川岸の管理
②(西多賀) 木流堀川にかかる草木の繁茂。県の管理河川は岸田清実 県議と対応いたしました



防災

①(鉤取) 「がんばる避難施設」 自主運営をしている集会所にも支援を
②(青山・松が丘) 擁壁問題に粘り強く取り組みます
③災害時に支援が必要な方とは日常から共に活動 (長町防災訓練)



エネルギー ◆ 農業・食 → 安全保障

原発に頼らない持続可能で地域に資するエネルギーの普及と一次産業を支援し安全な食料の自給率を高めることが、安全保障として重要です。

- ①東北電力西仙台変電所(秋保) 大型蓄電池の視察
- ②「(仮称)仙台市太陽光発電事業の健全かつ適正な導入、運用等の促進に関する条例」の検討。市民発電に関してヒアリング
- ③原発事故による被ばくをさせない取組
- ④(秋保) 有機農業について伺う ⑤ドキュメンタリー『原発をとめた裁判長 そして原発をとめる農家たち』二本松宮農ソーラー 代表の近藤恵さんら面談 ⑥会派でオーガニックビレッジに関して有機農業会社や農林水産省にヒアリングをしました



2月10日に第一回定例会開会。新年度予算を審議します。仙台市政に関する皆さまのご意見をぜひお聞かせください。



ホームページ

仙台市議会議員 いのまた由美

社民フォーラム市議団所属。経済環境委員会 副委員長、防災・減災推進調査特別委員会 副委員長、広報委員会に所属。准看護師、防災士、法政大学通信教育部法学部在籍。上野山小学校PTA会長、2児の母。立憲民主党宮城県連 子ども子育て担当幹事。

公園

- ①(鉤取) 後田公園に倒れそうな樹木、水はけの悪い問題
- ②(西多賀) 桜の名所・三神峯公園をよりよい公園に
- ③④(若葉町) 芦口緑地の排水や急傾斜区域の樹枝等繁茂



交通安全

- ①(鹿野) 信号が変わる間隔調整を、岸田県議と対応
- ②(鉤取) 川への落下防止ガード補修



学校

- ①西多賀中学校の校庭の防球ネットを高くする要望に対し、今年度設計が行われ来年度以降の工事検討中
- ②馬場小学校、秋保小学校の統合にあたって、新築される学校のあり方を十分に協議をして特色ある学校づくりを進めるとともに、人口流出を防ぐため交通環境や子育て環境の充実等一層の地域振興策を実施することを要望。



- ③上野山小学校の建替にあたっては、児童・保護者・地域住民の意見をできるだけ反映した特色ある学校づくりを進めること。

また建替中の教育環境への配慮を行ううなうことを要望しています。

1月から校庭に仮設校舎建設のための工事が始まり、夏休みに現校舎から仮設へ移動。新校舎建築完了後、仮設校舎を撤去し校庭整備完了は2027年3月の予定。現在は体育館を、学年学級単位でシェアして体育の授業や、休み時間の運動に活用。夏休み明け体育館も使えなくなった後は、仮設校舎の多目的スペースと、残りの校庭スペースをシェアをして活用することです。また、さまざまな他の教育施設などを、予約をして、体育や学校行事で利用する予定。徒歩で行けないところであれば、バスを手配することです。